



## Deloitte Analytics 2017年度新卒採用

### Everywhere Analytics ~社会や企業に変革をもたらす価値を~

#### アナリティクスを通じて、社会を改革してみませんか

デロイト（デロイト トウシュ トーマツ リミテッド）は、Big4と言われる世界四大会計事務所のひとつであり、150カ国を超える国々において約22万人の専門家によって構成されています。有限責任監査法人トーマツは、このデロイトの主要なメンバーファームのひとつとして監査およびアドバイザリー業務<sup>1</sup>を提供しています。デロイト トーマツ グループが抱える国内外のクライアント数は多数にのぼり、国内でも上場企業の約25%がトーマツの監査クライアントです。このような既存の監査クライアントに加え、様々な業種 / 規模の企業に対しアナリティクスサービスを提供することで、クライアントのビジネス・業務を改革することを通じ、社会に貢献しています。

1 アドバイザリー業務...クライアントの抱える課題やニーズに対し、高度な専門知識を用いて解決策を提案・実行していく様々なサービスのこと

“Deloitte Analytics”では、日本のみならずグローバルなクライアントに対し、アナリティクスサービスを提供するための『体制の強化』、日本国内におけるデータアナリティクス サービスのリーダーとしての『更なる地位の向上』を目指し、データサイエンティスト・コンサルタントを志す人材を募集します。

#### グローバルで協働する多様な専門家集団

デロイト トーマツ グループではサービスの高品質化を目指し、いち早くアナリティクスサービス提供を開始しています。現在、全世界で13,000名を超えるアナリティクスの専門家が業務に従事しており、データアナリティクス サービスのグローバルリーダーとしての地位を確立しています<sup>2</sup>。日本においても、データをビジネスに活用する時代の流れに敏感に対応し、2012年有限責任監査法人トーマツ内に、データ分析・アナリティクスに関するプロジェクトを担うための専門集団として“Deloitte Analytics”を設立。課題の特定からデータ分析、インサイトの抽出、戦略・戦術の検討・遂行支援まで、アナリティクスを活用し成果を創出する一連のサービスを包括的に提供しています。

我々“Deloitte Analytics”の独自性 / 最大の強みは、グローバルな規模で「会計監査」「税務」「財務」「マーケティング」「IT」などの多様なアドバイザリー業務を展開するデロイトに所属する全ての組織、そこに属す世界最高水準の専門家と連携・協働することで発揮される、包括的かつ費用対効果の高いプロフェッショナルサービスを、クライアントに提供できることです。

#### 価値創造への挑戦による自己の成長

デロイト トーマツ グループは、これまでの様々なプロジェクト経験から、サービスのほぼ全ての領域にアナリティクスを活用することで“成果の高品質化・効率化”、“新たな価値創出”を達成できると考えています。その範囲は、「マーケティング」「ファイナンス」「経営企画」「サプライチェーン」「人事」「会計監査」など多岐に亘り、そして対象となる業界も「金融」「製造」「エネルギー」「小売」「通信」「サービス業」から「公共機関」までと、あらゆる組織におよびます。これらの多種多様なクライアントに対して、日々進化する新しい分析手法やアナリティクスを加速させるIT技術の適用方法を先駆者として探究し、データ活用の方向性を見出し業界をリードしていくことは、常に未知の領域に挑戦し続けること、すなわちビジネスコンサルティング業務や監査業務において新たな価値を創造することに繋がります。

“Deloitte Analytics”では、このようなフロンティアに果敢に挑戦し、プロフェッショナルとして成長 / 活躍していくためのキャリアパス<sup>3</sup>・教育プラン<sup>4</sup>を用意しています。

#### Deloitte Analyticsの業務： 監査・ビジネスコンサルティング・研究開発

“Deloitte Analytics”の業務は大きく3つに分類することができます。それぞれの業務領域において、専門家の立場からクライアントの事情 / 目的に応じ様々な形でデータを有効活用することで、社会や企業に変革をもたらしています。

##### 「監査にこれまでにない付加価値を」

トーマツが有するアナリティクスと監査の深い知見を融合し、財務情報にとどまらないデータの分析結果を監査業務に活用  
徹底したリスクフォーカスを実現するとともに、得られたインサイトの共有による高付加価値な監査を提供

Audit Analytics



##### 「データ活用によりビジネスを変革」

高度な数理解析技術をコアに、従来のビジネスコンサルティングのアプローチも取り入れながら、ICT技術発展により生まれたこれまでにない“ボーダレス”かつ“複雑な経営課題”を解決に導く、データ / ファクトに基づくプロフェッショナルサービスを提供

Business Analytics



##### 「アナリティクスの最先端へ」

データ分析を活用した監査およびコンサルティングのInnovationを加速させるため、近年では人工知能技術といった“クライアントや社会の課題解決に繋がる先端手法”の研究開発に取り組み、その研究成果を実務に適用

Audit Innovation & Analytics



# 【Deloitte Analytics リーダーのご紹介 / 入社を考えている皆さんへのメッセージ】



デロイトアナリティクス  
日本統括責任者 矢部 誠パートナー

“Deloitte Analytics”は、幅広いサービスでクライアントの成長を支えるデロイト トーマツ グループにおいて、データ分析による新たな視点やサービスアプローチを生み出し、また既存のサービスに更なる付加価値を与えるなど、様々な変革をリードしているためのデロイト トーマツ グループにおける「イノベティブ」な役割を担っています。

デロイト トーマツ グループのすべてのサービスと連携し、実績を上げていけるということは、他では手にできない幅広い領域での成長機会を獲得し、多くの選択肢の中から自身の専門性を磨き上げて独自のキャリアを形成していけるチャンスでもあります。これまでのデータ分析に直接関わった経験がない方でも、アナリティクスを通じて価値を創出し、クライアント・社会に貢献したいと願うマインドセットをお持ちであれば十分に活躍できるでしょう。そうした前向きな熱意・興味・関心を持たれている方の応募を期待しております。

“純粋な熱意”を持った方に加わっていただくことで、必ず社会に対し新たなイノベーションを起こしていけると確信しています。

### 【略歴】

外資系金融機関等での勤務を経て、2005年にデロイト トーマツに入社。金融機関、製造業、流通業等に対するデータ活用による顧客管理、収益改善、コスト最適化、不正調査を含む多数の監査・コンサルティング業務に従事。2012年に“Deloitte Analytics”を立ち上げ、デロイト トーマツ グループが提供するあらゆるサービスへのアナリティクス適用を主導するとともに、ビッグデータ分析・活用基盤の研究開発部門を含め日本におけるサービス全体を統括している。



デロイトアナリティクス  
神津 友武ディレクター

“Deloitte Analytics”の研究開発部門では、数年先のクライアント・社会ニーズを読み、その課題を解決するための要素技術や応用技術の研究開発、プロトタイプ、実務での実践、その効果測定までを行っています。

数学、物理学、人間工学、経営工学、経済学、法律、コンピュータサイエンス等のバックグラウンドを有する多様な人材を有し、学会発表や特許出願、産学連携などアカデミックな活動も行っています。また、日本だけでなく、世界数カ国のメンバーファームと同様の研究拠点を有し、日々情報交換をしながら最先端の技術の情報交換、発信を行っています。クライアントの課題解決に向けて新しいアイデアを提案し続けるために、互いに切磋琢磨し合える環境で自己研鑽を積み続けたいと考える、熱意溢れる皆様のご応募をお待ちしています。

### 【略歴】

早稲田大学大学院修了後、米国コロンビア大学宇宙物理学研究員、コンサルティング会社での勤務を経て、2002年にデロイト トーマツに入社。金融機関を中心に金融商品の時価評価、定量的リスク分析、株式価値評価等の領域で、数理統計分析を用いた会計監査補助業務とコンサルティング業務に多数従事。現在はデロイト トーマツ グループが提供する、監査およびコンサルティングサービスへのアナリティクス活用に関与すると共に、研究開発部門をリードしている。  
東京工業大学大学院 客員准教授



デロイトアナリティクス  
千葉 尚志ディレクター

ビッグデータがパスワード化して以降、ITベンダー / 分析専門家などの多様なカテゴリプレーヤーが出現しています。我々 “Deloitte Analytics”はこのようなアナリティクスのトレンドが日々変化していく中、コンサルティング・ファームとしての立ち位置から、常にissue-drivenであることを出発点に捉え、クライアントの経営・事業の課題解決において、そこにアナリティクスが関与する意義を明確にすることを重視しています。

例えば、日々のビジネス状況・財務情報を可視化するレポートにおいても、「お仕着せ型の解決策」を提供するのではなく、クライアントのおかれた市場環境・アセットなどを深く思慮し常に最適なonly oneの解決策を提供することが、我々“Deloitte Analytics”の存在意義、すなわち市場におけるバリュープロポジションです。クライアントの課題に応じた最適解を提供し続けるため、最先端の学術研究の成果をビジネスに適用する業界のパイオニアとして、アナリティクスを活用しより良い次世代の世界・社会を一緒に創り上げましょう。

### 【略歴】

東京大学大学院修了（博士（理学） / 理論物理：宇宙論）。米系戦略コンサルティング会社、広告会社などでブランディング・マーケティング経験を積んだ後、IT企業の経営者などを経験し、2015年にデロイト トーマツ入社。オフライン・オンラインに亘るマーケティングの実務経験に加え、データ解析領域において課題解決型のコンサルティングを多数実施。マーケティング領域、製造業・金融関連でのデータ解析コンサルティングサービスをリードしている。

## 2 : Deloitte Analyticsの評価

世界大手のITリサーチ・コンサルティング会社であるガートナーが、デロイト メンバーファーム（デロイト）を2年連続で“ビジネスアナリティクスサービスのグローバルリーダー”に選出し、実行能力でトップに位置付けたと発表しました。

レポートは、次のように報告しています。

「アナリティクスを利用してビジネス上の目標達成を支援し、競争上の優位性を提供することは、非常に重要となりました。広い視点で言えば、情報がアプリケーションの単なる副産物ではなく資産となったことで、企業はプロセス駆動型から情報駆動型へと変革しつつあります」



Deloitte named a global leader in Business Analytics Services by Gartner  
Press release

Attribution: Magic Quadrant for Business Analytics Services, Worldwide, Alex Soejarto and Neil Chandler, and September 22, 2015

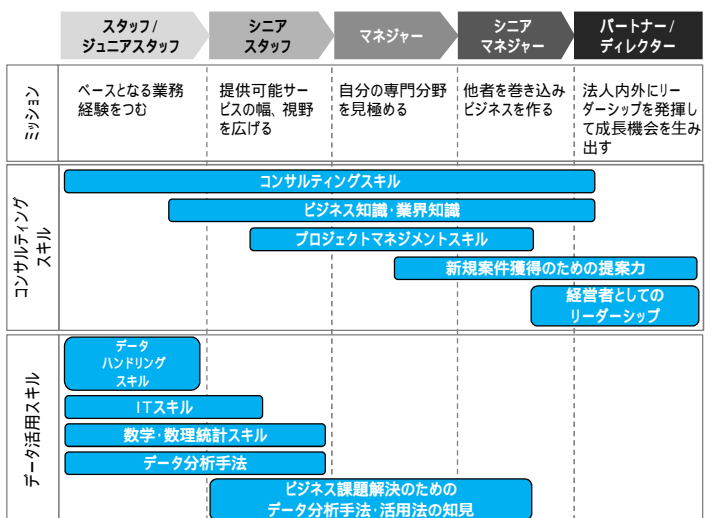
## 4 : 独自の教育体制

“クライアントが抱える問題点を把握し、課題解決に導く”コンサルティングを行うためのスキル、“統計学・ITを駆使してデータから価値を見出す”データサイエンティストが有すべきデータ活用スキル、その双方を段階的に学びながら成長できる『独自の教育体制（入社前研修、ソフトスキル研修・ハードスキル研修・OJT・Off-JT等）』を用意しています。

その他、国内外のデロイト トーマツ グループの知見を集約し、専門家自らが講師を担う社内ビジネス研修等、皆さんの成長のための“材料”が尽きることはありません。

## 3 : Deloitte Analyticsのキャリアパス

データサイエンティスト・コンサルタントとして、日本のみならず世界で活躍するプロフェッショナルとして成長していただくため、その土台となる「コンサルティングスキル」「データ活用スキル」を、様々なプロジェクト・業務に携わりながら段階的に習得していただきます。将来的には、クライアント・市場に対し新しい価値を提供するサービス・ビジネスを企画・推進していく役割を担います。



## [Deloitte Analytics 先輩のご紹介 / 入社を考えている皆さんへのメッセージ]

K.R. / シニアマネジャー  
Audit Analytics



Corporate fraud cases are on the rise globally, including Japan. Improper financial reporting ruins the credibility of a business and can erode investor confidence in the broader market and negatively impact the economy as a whole. Deloitte Audit Analytics supports confidence in capital markets by enhancing the audit process through applying analytics to big data to identify irregular transactions and behavior that may indicate fraud. We combine our industry expertise, audit experience, and analytics skillset to deliver business insights, risks and opportunities and enable company management to take action in a timely manner. We are excited to invite you to join us on our mission to support trust in the capital markets – both in Japan and globally!

【略歴】

米バージニア工科大学卒業後、2006年Deloitte USに入社。Washington DCのグローバル企業、及び政府関連クライアントに対し、ITリスク管理サービスを提供。並行して、米国公認会計士とシステム監査の資格（CISA）を取得。2010年からデロイト トーマツに転籍、会計監査とITのスキルを活用し、“Deloitte Analytics”のAudit Analyticsサービス開発に従事。

K.N. / シニアスタッフ  
Business Analytics  
Audit Innovation & Analytics



デロイト トーマツ グループでは監査やコンサルティングなどのあらゆるビジネス領域の専門家が働いています。“Deloitte Analytics”はそんなグループの武器となる存在で、各部門と連携してより価値の高いサービスを提供します。そのため、様々な業界のクライアントの課題に向かい合い、様々な専門家と協力して仕事をすることが日常的なことです。私はデータ分析を“柱”として、日々出会う新たな考え方や知識でその“柱”が大きく成長し、個人として差別化できる武器が身についていることを実感しています。実際の業務では、主にテキストデータを中心とした新たなデータ分析技術の開発とそれを応用したコンサルティング業務を行っています。また開発技術を観光業に応用した「観光アナリティクス」というサービスを自ら開発し、グループ内の公共部門と深く連携して、地方創生関連の支援を担当したり、地方公共団体や官公庁の行政機関、旅行業界・広告代理店といった民間企業とも連携した仕事をしています。最近では社内外から直接相談を持ちかけられることが増えており、信頼や評価を直接頂けることが何よりの喜びです。

【略歴】

早稲田大学大学院経営システム工学専攻修了：博士（工学）。公的研究機関の研究員を経て、2012年にデロイト トーマツ入所。購買履歴やアンケート、特許公報、口コミなどの多様なデータを活用したコンサルティング業務及びデータ分析技術の研究開発に従事。特にテキストデータの活用プロジェクトを多数経験。PLSAやベイジアンネットといった先端人工知能技術を統合したテキスト解析手法の特許を出願中。研究成果は学会や講演会等で幅広く公表し、社会に役立つ研究を実施。サービス学会において Best Paper Award受賞。

A.G. / スタッフ  
Audit Analytics



これまでの監査業務で利用してきた財務・非財務データを更に活用することで、今まで知り得なかったインサイトを導き出すそれが私にとってのAnalyticsです。

最近、監査クライアントへのアナリティクス業務以外に、内部監査やリスク管理のソリューション開発や、セミナー発表や提案書作成などの営業活動も従事しており、担当する業務の幅がどんどん広がっています。スタッフの業務は、適切なデータの入手からデータ加工、統計手法の選定、ビジネス知識を踏まえた分析、クライアント報告まで、アナリティクス業務の全般を担当します。

その過程において、上司・先輩のサポートだけでなく、海外のデロイトメンバーファームが保有する多種多様なノウハウ・リソースを活用できることが、クライアントに対して高付加価値なプロフェッショナルサービスを提供できる当社の優位点であり、自分の成長に繋がる糧になっています。チャレンジングな環境で、「軸」となるスキルと一緒に磨いていきましょう。

【略歴】

2010年 米ウイスコンシン大学マディソン校商学部卒業後、2011年にデロイト トーマツに入所。2013年に米国公認会計士を取得。医療機器メーカー、ソフトウェア業等に対する内部監査やリスクマネジメントコンサルティング業務を経験後、監査における財務・非財務データ分析業務に従事。

## [Deloitte Analytics 事例紹介]

Audit Analytics事例  
大量データに潜む“不適切な取引”の識別

【監査クライアント】

産業用機器・家庭用機器などを取り扱う専門商社

【監査業務の背景】

国内外の様々な得意先に対して、複数商品を大量に取引する専門商社業務において、売上水増し・取引先との結託などの“不正リスク”の高い従業員・取引を手作業で識別することは極めて困難であり、取引データの中からリスクの高い取引を識別する方法について改善が求められていました。

【Audit Analyticsの成果】

デロイト トーマツの過去の知見から、月々の値引額が上昇している従業員や、当初計上した金額からの修正額が大きい従業員が、「押込販売への協力依頼」や「値引金額の不当な戻入」等を行っているリスクが高いと定義。

値引率の高い従業員の「得意先構成割合の推移」や「月次値引率の推移」を確認することで、不正リスクの高い従業員・取引を識別でき、より効果的かつ効率的な監査手続を実施することができました。



Business Analytics事例  
口コミデータを活用した観光客目線のニーズ分析

【クライアント】

地方自治体

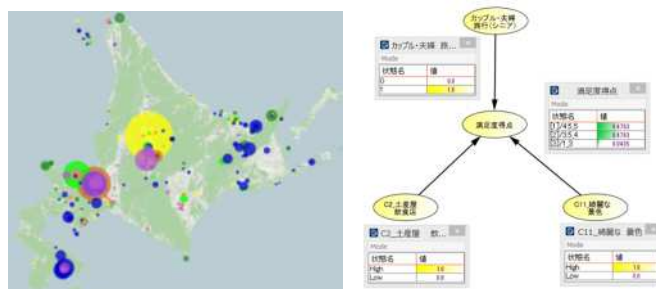
【クライアント背景】

個人旅行等の増加に伴い、近年の旅行者ニーズが多様化していることは把握していましたが、そのニーズに基づいた最適な観光振興施策が検討できていませんでした。

【Business Analyticsの成果】

WEB上に投稿された大量の口コミデータ（観光地の情報、そこでの体験・評価に関するコメント、性別、年代、同行者などの投稿者情報）に人工知能技術を適用し、「満足度を向上させる観光地の要素」「同時に訪問されやすい地域」等を定量的に把握。

ターゲット顧客の選定、魅力ある地域づくりの企画立案、広域観光ルートの検討等に役立てることができました。



## 会社概要

企業名（部門名）	有限責任監査法人トーマツ（Deloitte Analytics）
グループ全体構成と、Deloitte Analyticsの位置付け	デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド（英国の法令に基づく保証有限責任会社）のメンバーファームおよびそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人およびDT弁護士法人を含む）の総称です。Deloitte Analyticsはグループ法人「有限責任監査法人トーマツ」内の一部門であり、有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング、デロイト トーマツ 税理士法人、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザーの4事業が行うアナリティクス機能を一手に担う部門です。
URL	<a href="http://www.deloitte.com/jp/da/">http://www.deloitte.com/jp/da/</a>
資本金	893百万円（2015年6月末日現在）
所在地	東京都港区港南2-15-3品川インターシティC棟（有限責任監査法人トーマツ） 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル（Deloitte Analytics）
設立年月日	1968年5月 等松・青木監査法人設立
事業内容	監査、コンサルティング、株式公開支援、ファイナンシャル アドバイザーサービス等
代表者名	観 恒平（2015年11月現在）
従業員数	Deloitte Analytics：64名（2015年11月現在） Deloitte Touche Tohmatsu Limited：150カ国で約22万人 デロイト トーマツ グループ：9,505名（2015年6月末日現在、税理士法人、コンサルティング等関連会社を含む） 有限責任監査法人トーマツ：6,167名（2015年6月末日現在）

## 募集要項

募集職種	データサイエンティスト・コンサルタント
仕事内容	<p>【監査・コンサルティングサービス】 デロイト トーマツ グループが提供する監査・ビジネスコンサルティング等のサービスに関連する以下の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クライアントの課題分析やサービス提案、サービスデリバリー</li> <li>● データ調査・収集・データ分析方法の検討・データ分析実施と、分析結果からの提言</li> <li>● 施策の検討、効果シミュレーション、効果測定</li> <li>● 新サービス提供基盤の研究・開発</li> <li>● デロイトの海外先進事例の国内展開</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 産学連携、学会報告</li> <li>● セミナー実施等を含む各種マーケティング活動</li> <li>● メンバーファーム内トレーニングの企画・実施</li> </ul>
応募資格	大卒以上または卒業見込みの方（学部卒、大学院卒、Ph.D.）
募集学科	全学部全学科（文理問わない）
求める人物像	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 間違いを恐れず、積極的にチャレンジできる方</li> <li>◆ アイデア、意見を自主的に発信できる方</li> <li>◆ 周囲のメンバーと切磋琢磨し、共に成長していける方</li> </ul>
勤務地	東京 海外への派遣制度、国内外への出張業務有り
給与	<p>月給23万円以上 その他：交通費、残業手当 【想定年収例 残業手当を含む】</p> <p>430万円 / 入社1年目 / 月給23万円 + 賞与 570万円 / 入社3年目 / 月給30万円 + 賞与 820万円 / 入社6年目 / 月給40万円 + 賞与</p>
評価制度	<p>【半期/通期評価】 プロジェクト単位での半期評価および、通期による総合評価 【アセッサー制度】 法人全体の人材育成のサイクルを強化するために、育成・個人の中長期的なキャリアに関してアドバイスする役割（アセッサー）を設定することで、現場職員の評価・育成機能をバックアップする制度</p>
待遇	【勤務時間】9:30-17:30 【賞与】年3回 【昇格】年1回10月 能力査定のみ決定
社会保険	健康・厚生年金・雇用・労災
福利厚生	退職金、資格取得奨励、各種学校費用補助、団体生命保険、財形貯蓄、カフェテリアプラン（各自に一定のポイントが付与され、そのポイントをさまざまなサービスの利用に充てることができるトーマツ健康保険組合サービス。例：旅行補助・医薬品・健康機器・ミュージカル等チケット・エステ・ボウリング・大型テーマパーク利用券等）、他
休日休暇	土日、祝日、年末年始（12月29日～1月4日）、有給休暇、慶弔、育児、介護、夏季休暇（5日間）等

## 選考プロセス



## 会社説明会（Deloitte Analyticsが実施する説明会は、以下の4回となります。各回先着50名。4回とも同じ内容となります。）

説明会 開催日時	<p>会場：東京都港区南青山2-11-17 第一法規本社ビル3F（スローガン株式会社）</p> <p>2015年12月5日（土曜日） 13:30開場 14:00説明会開始 17:00 終了予定</p> <p>2015年12月6日（日曜日） 13:30開場 14:00説明会開始 17:00 終了予定</p> <p>会場：東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル 北館 17F（当社有楽町オフィス セミナールーム）</p> <p>2015年12月12日（土曜日） 13:30開場 14:00説明会開始 17:00 終了予定</p> <p>2015年12月13日（日曜日） 13:30開場 14:00説明会開始 17:00 終了予定</p>
説明会 応募締切	各回前々日の17:00 まで（募集人数に達し次第、締め切ります）
内容	会社・業務内容の説明、質疑応答 等
説明会応募方法および エントリー方法	<p>Deloitte Analytics ホームページより申し込み</p> <p><a href="https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/deloitte-analytics/careers/analytics-recruit-fresh2017.html">https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/deloitte-analytics/careers/analytics-recruit-fresh2017.html</a></p>
問合せ先	有限責任監査法人トーマツ Deloitte Analytics 吉村 <a href="mailto:reiko.yoshimura@tohmatsu.co.jp">reiko.yoshimura@tohmatsu.co.jp</a>